

平成30年10月入学

北海道大学大学院医学院

医学専攻博士課程

(基盤医学コース)

外国人留学生特別選抜

学生募集要項

北海道大学大学院医学院

北海道大学大学院医学院博士課程概要（抜粋）

1. 教育理念，教育目標，求める学生像

医学院は、北海道大学の4つの基本理念（フロンティア精神、国際性の涵養、全人教育、実学の重視）及び医学院の教育理念（世界をリードする先進的医学研究の推進、高い倫理観と豊かな人間性を有する医学研究者・医療人の育成による人類の健康と福祉への貢献）の下、医学・生命科学に関する高い倫理観及び高度な専門的知識と研究及び教育・実践能力を備えた人材、ならびに健康および安全に対する多様かつ広範な地域社会または国際社会の要請に応えることのできる広くかつ高い見識を備えた人材の育成を教育目標に掲げ、「生命現象の解明，疾病の克服，人類の健康の増進に向けて真摯に研究に取り組むことのできる人」，「知的好奇心に富み，論理的な分析力，粘り強い行動力や協調性を有し，医学領域各分野において国際的なリーダーとして活躍できる人」を求めます。

2. 育成する人材像，学位授与の方針

医学専攻博士課程は、医学院の「教育目標」に基づき、

- ①国内外の大学・研究機関における国際的な研究者
- ②医療機関において、優れた臨床技術と研究能力を兼ね備えた臨床医・研究医
- ③行政機関・企業等において保健医療行政・公衆衛生に携わる高度専門職業人として活躍できる高度な能力を有した人材を育成します。

こうした人材を育成するため、医学専攻博士課程は、医学に関連する研究の背景や状況を的確に把握し、学術的かつ国際的に重要性のある研究テーマや検証すべき仮説を立案するとともに、その妥当性を検証することにより、新たなテーマや仮説を立案して持続的に基盤医学、臨床医学又は社会医学研究領域の発展に寄与する能力を身に付けた者に博士（医学）の学位を授与します。

3. 教育課程の基本的な考え方

医学専攻博士課程は、「育成する人材像」に掲げる人材を育成するため、これまでの学問領域の枠を越え、互いに関連する分野の基礎的知識・技術の修得をはかる融合教育を展開します。また、多様化した社会のニーズに対応できる人材を育成するために、学修課題を複数の科目を通して体系的に履修する3つのコースワークを導入し、人材養成の目的に応じた最善のコースの選択履修を可能にします。

外国人特別選抜では、以下のコースのみ募集いたします。

【基盤医学コース】

医学・生命科学領域での研究者および教育者の育成を目的とする基盤医学コースは、将来、研究者として自立できるだけの幅広い専門知識と研究に必要な実験のデザインなどの研究手法や研究遂行能力を修得するコースです。さらに専門的知識を学際的な医学・生命科学に活用・応用する能力を培います。

4. 教育課程の特色

医学専攻博士課程では、「共通コア科目」、「必修科目」、「選択科目」の3つの区分で授業科目を開講します。

共通コア科目は、大学院教育において基本となる素養の涵養を目的とした科目であり、全てのコースにおいて必修とします。この科目では、医学研究に関する基本的かつ体系的知識を提供する「医学研究概論」をはじめ、研究計画の立案、疫学や生物統計の基礎などを学ぶ「実験・研究計画法」、北海道大学の教育理念の一つである全人教育を踏まえ、医学に携わる者として生命倫理観を涵養する「医倫理学」、英語による口頭発表や論文作成の技術の修得する「研究発表技法Ⅰ・Ⅱ」、基礎研究で得られた成果を臨床現場で新しい医療技術・医薬品として確立することを目的とした橋渡し研究の理解を促す「トランスレーショナルリサーチ概論」を開講します。

必修科目は、当該専門研究分野の深い知識のみならず、幅広い分野の知識の修得を目的として、それぞれのコースの教育目標に対応した科目として開講します。さらに、学生が入学後に配属される教室の研究指導教員が科目責任者となり、博士論文の作成に必要な能力の涵養を目的とした実習を開講します。

選択科目は、コースを越えた幅広い視野や専門分野の枠を越えた専門的知識の修得を目的とした科目を開講します。

区分	授業科目	単位	備考	
共通 コア 科目	医学研究概論	1		
	実験・研究計画法	1		
	医倫理学	1		
	公開発表演習	1		
	研究発表技法Ⅰ	1		
	研究発表技法Ⅱ	2		
	トランスレーショナルリサーチ概論	1		
必修 科目	基盤 医学 コ ース	医学研究法Ⅰ	1	当該コースに係る全ての授業科目を履修すること
		医学研究法Ⅱ	1	
		基盤医学研究	10	
選 択 科 目	医学総論	[2]	所属教室の開講する「医学総論」 2単位以上を含み、10単位以上を 修得すること	
	必修科目で選択したコース以外の必修科目			

※単位欄の数字に [] のつけてある授業科目は、講義題目が異なるものであれば複数個履修することができる。

○修了要件

大学院に4年（優れた業績を上げた者は3年）以上在学し、30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ博士論文の審査及び試験に合格すること。

○履修方法

共通コア科目から8単位、履修する教育コースの必修科目から12単位、選択科目から所属教室開講の医学総論を含めた10単位以上を修得すること。

平成30年10月入学 北海道大学大学院医学院 医学専攻博士課程外国人特別選抜学生募集要項

1. 専攻および募集人員

医学専攻基盤医学コース 若干名

2. 出願資格

入学試験を受験するために来日することが困難かつ、本学院担当専任教員（以下「受入教員」という。）により受入を内諾された者で、以下のいずれかの条件を満たす者

- (1) 外国において学校教育における18年の課程（最終の課程は医学，歯学，獣医学又は薬学）を修了した者又は平成30年9月30日までに修了見込みの者
- (2) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である医学，歯学，獣医学又は薬学を履修する課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了したものも含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は平成30年9月30日までに学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了後、大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学の大学院において、当該研究の成果等により、大学の医学，歯学，獣医学，若しくは修業年限6年の薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（注記参照）
- (4) 外国において学校教育における16年の課程（医学，歯学，獣医学又は薬学を履修する課程を含むものに限る。）を修了した者であって、本学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者（注記参照）
- (5) 本学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年9月30日までに24歳に達するもの（注記参照）

注記 出願資格(3)から(5)により出願する場合は、出願に先立ち「3. 出願手続(6)出願資格審査」により申請すること。

3. 出願手続

(1) 出願方法

受入教員より示される北海道大学大学院医学院インターネット出願サイトにアクセスし、登録すること。

※ インターネット出願サイトは、受入を内諾された者にしか通知しない。

(3)出願書類1～7の原本を北海道大学医学系事務部総務課医学院教務担当に郵送すること。

(2) 出願期間

- ① ウェブ登録期間：平成30年6月18日（月）9時（日本時間）から
平成30年6月20日（水）17時（日本時間）まで
- ② 書類提出期日：平成30年6月26日（火）17時（日本時間）原本必着

(3) 出願書類

提出書類		備考
1	入学願書・履歴書	インターネット出願サイトへ必要事項を入力後に作成される入学願書・履歴書をA4版で印刷のうえ提出すること。
2	写真票	インターネット出願サイトへ必要事項を入力後に作成される写真票をA4版で印刷のうえ、出願書類提出期日3ヶ月前以内に撮影された写真(縦4cm・横3cm, 正面・上半身, 裏面に記名)を指定欄に貼り付けて提出すること。
3	成績証明書	出身大学において発行し、厳封されたもの。
4	志望理由書	インターネット出願サイトからダウンロードすること。「これまでの研究活動」、「志望の動機」、「将来の目標」について、英語で、800語程度で記載すること。
5	卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学のもの。
6	パスポートの写し	パスポートの氏名・顔写真を掲載しているページの写しを提出すること。
7	客観的に英語能力を証明できる書類	英語を第1言語としない場合、過去2年以内に受験したTOEFL-PBT, TOEFL-iBT, TOEIC Listening & Reading Test または IELTS のスコアシートの写しを提出すること。

上記1～7以外に、本学院が必要と認めた書類について、後日提出を求められることがある。

(4) 検定料の支払い

インターネット出願後に表示される画面に従い、Ⅰ・Ⅱのいずれかの方法で支払うこと。

検定料 30,000円(検定料の他、自己負担で500円の手数料がかかるので注意すること。)

Ⅰ: クレジットカード

Ⅱ: Pay-easy

- ※ 出願時において、国費外国人留学生、中国政府国家公派研究生項目派遣学生、北海道大学総長奨励金留学生である者(採用予定者を含む)は、検定料の納付を要しない。
- ※ 「2. 出願資格」の(3)から(5)により出願をする場合は、出願資格審査の結果を受けてから検定料を納付すること。
- ※ 既納の検定料は、次の場合を除き、返還しない。
 - ア) 検定料を納付したが出願しなかった場合
 - イ) 出願書類に不備があり受理されなかった場合
 - ウ) 検定料を誤って二重に納付した場合
- ※ 上記に該当する場合は、北海道大学医学系事務部総務課医学院教務担当へ請求すること。ただし、返還には相当の日数を要する。なお、返還請求書類として、領収書が必要になるので、紛失しないこと。

(5) 注意事項

- ① インターネット登録、検定料納付および出願書類の郵送が定められた期日までに完了(到着)していること。
- ② インターネット登録には、プリンターとメールアドレスが必要となる。
- ③ 郵送された出願書類は返却しない。
- ④ 郵便事故による出願書類の遅れ・未着は認めないので、EMS等確実な郵送方法で送ること。

(6) 出願資格審査

「2. 出願資格」の(3)から(5)により出願をする場合は、受入教員にその旨をメールで連絡した上で、「イ) 提出書類」の1～6の原本を医学院教務担当に郵送すること。

ア) 提出期日

平成30年6月8日(金)17時(日本時間) 原本必着

イ) 出願資格審査申請書類

提出書類		備考
1	出願資格審査申請書	メールアドレスに送付された所定様式に受入教員から送られる必要事項を記入のうえ提出すること。A4版で印刷すること。出願資格審査申請書類提出期日3ヶ月前以内に撮影された写真(縦4cm・横3cm, 正面・上半身, 裏面に記名)を指定欄に貼り付けて提出すること。
2	成績証明書	出身大学において発行し、厳封されたもの。
3	卒業証明書又は卒業見込証明書	出身大学のもの。
4	パスポートの写し	パスポートの氏名・顔写真を掲載しているページの写しを提出すること。
5	客観的に英語能力を証明できる書類	英語を第1言語としない場合、過去2年以内に受験したTOEFL-PBT, TOEFL-iBT, TOEIC Listening & Reading Test または IELTS のスコアシートの写しを提出すること。
6	その他	① 「2. 出願資格」(3)により出願する場合は、研究に従事した大学又は研究所等発行の研究歴証明書を提出すること。 ② 「2. 出願資格」(5)で申請する場合は、以下の書類を提出すること。 ・ これからの研究課題および研究計画(英語800語程度) ・ 研究歴に関係のある者の推薦書(様式任意) ・ 大学(医学, 歯学, 獣医学および修業年限6年の薬学の課程)を卒業した者と同等以上と思われる学歴および資格等の証明書又は自己の能力を証する論文, 著書, 報告書等 ③ 審査する上で必要と認めた場合は、上記①②以外の書類の提出を求めることがある。

ウ) 審査結果

審査結果は審査終了後、平成30年6月13日(水)までにメールアドレスに通知する。出願が認められた者は速やかに「3. 出願手続」を行うこと。ただし、(3)出願書類のうち3及び5～7の再提出は不要。

(7) 出願書類および出願資格審査申請書類の提出先

〒060-8638 日本国 北海道札幌市北区北15条西7丁目
北海道大学医学系事務部総務課医学院教務担当
E-mail d-tanto@med.hokudai.ac.jp

4. 入学者選抜方法

インターネットテレビ電話（スカイプ）による口述試験および出願書類を総合して判定する。受験者は「5. 試験日時」の時点で、ウェブカメラやネットワーク接続環境など、インターネットテレビ電話が利用可能な環境にあること。

5. 試験日時

平成30年6月29日（金）～7月5日（木）の期間（土曜日及び日曜日を除く）に実施する。
詳細な日時は、メールアドレスに通知する。

6. 合格者の発表

平成30年7月13日（金）10時（日本時間）にメールアドレスに通知するとともに、後日、受験者へ郵送により通知する。なお、電話等による可否の問い合わせには応じない。

7. 入学手続き等

入学手続きの概要は以下のとおり。詳細は合格者に別途通知する。

(1) 入学手続き期間

平成30年9月7日（金）9時（日本時間）から平成30年9月13日（木）17時（日本時間）
（土曜日及び日曜日を除く）

(2) 入学金および授業料

ア) 入学金：納入金額 282,000円【予定額】

なお、国費外国人留学生(文部科学省奨学金受給者)等、中国政府国家公派研究生項目派遣学生、北海道大学総長奨励金留学生は不要なので必ずその旨申し出ること。

イ) 授業料：納入金額 半期分 267,900円（年額 535,800円）【予定額】

- ① 授業料については、11月中旬に本学から振込用紙を送付するので、その振込用紙を使用して納入すること。
- ② 入学時および在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納付金が適用される。

※ 入学金および授業料には、徴収の猶予・納付の免除制度があり、詳細は入学手続き等通知の際に併せて通知する。

8. 注意事項

- (1) 出願書類の志望教室欄については、<https://www.med.hokudai.ac.jp/en/faculty/>を参照し、事前に受入教員の内諾を得ること。
- (2) 出願書類に不備がある場合は受理しないので、誤記、記入漏れのないよう注意すること。
- (3) 出願書類の変更には応じない。
- (4) 出願書類の記載事項が事実と相違する場合は、入学を取り消すことがある。
- (5) 出願書類が出願期間後に到着した場合は受理しないので、郵便事情等を考慮して発送すること。
- (6) 受験および入学に関する照会については、メールにより行うこと。

9. 個人情報の取り扱いについて

本学院では、出願の際に提出された入学願書等の書類に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選考実施）および合格者発表並びに入学手続き（入学時に必要な経費の通知、書類の送付、入学後の連絡事項）を行うためのみに利用する。ただし、上記個人情報のうち、氏名・住所に限って北大フロンティア基金および本学関連団体である北海道大学体育会からの連絡を行うために利用する場合がある。

平成 30 年 6 月
北海道大学大学院医学院
〒060-8638 札幌市北区北 15 条西 7 丁目
問い合わせ先：医学系事務部総務課医学院教務担当
電話(011)706-5018